

R7 年度 第 9 回地域活性化部会議事録			
日時	R7 年 1 2 月 1 3 日（土） 1 8 : 0 0 ~ 1 9 : 0 0	場所	川棚公民館 第一会議室
参加者（敬称略）藤村整市、白木康隆、山田浩視、小田紘幸、正富秀男、長野定信、西村淳子 8 人 進行：長野定信 記録：西村淳子			
<p>1. JR 川棚温泉駅をきれいにする会の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 2 月 1 3 日（第 2 土曜日） 9 : 0 0 ~ 日程を変えたため、参加者が少なかった。短時間草刈りと花壇の草取り、整備 <p>2. 議題</p> <p>（1）空き家対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○正富氏の現況調査報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人でできることはもうないかと。所有者との連絡を取っていく。 ・ 2 軒条件の良い住宅があるので、空き家バンク、お試し住宅等で活用する方策を探す。 ○良い住宅があり、その状態が来たのは、かなりの進歩ではないか。 ○住宅を所有している方の一人は、貸し出したこともあり、関心を持っている。もう一方は、雨漏りも起きており、市の補助などへの関心はある。話をしているところ。 ○市の空き家対策のイベントを豊浦でやってもらえたら。滝ビレッジの活動を聞くなど。 ○空き家に、市の補助などの一式の書類をお届けすることも考えられる。 ○川棚の湯町にもかなり大きな空き家がある。素泊まりの宿などにしてはと思う。 <p>（2）JA 農業祭 1 1 月 3 0 日 1 0 時から 1 5 時まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活性化部会と生活環境部会で参加。活動報告、マップ配布、防災グッズ展示 ・ お米の販売もあった。午前中は賑わっており、お米すくいも大盛況だった。 ・ 展示を見てもらうのはあまりできなかった。配置やテント数を増やすなどを考える。 ・ 全般的には、周知が直前になり、人出が少なかったのではないかな。 ・ 新聞折込も遅かったし、日程の決定も遅かった。 <p>（3）その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川棚温泉駅の売店 dmobile 青龍の里、1 2 月 1 日からオープン。スマホの相談などの他、コーヒー、特産品も少しずつ増やしていつている。 ・ 暖房については 1 2 月 1 日から稼働しているが、温度で調整できるようになれば。 ・ 青空市場の運営が難しいようで、通知があった。最近では品数も少なく、営業時間も短い。出品者の高齢化、異常気象なども理由。 → 農協の関与も必要なのではないか。 ・ 川棚温泉ガイドの会の活動 夢中から 2 名がクスの杜でボランティアガイドを行い、なかなか上手にしていた。 * くすの杜はかなり復活しており、観光客も増えているので、ガイド事業を再開しても良いのではないかな。 2 0 日、隈研吾氏によるリフレッシュパークの野外ステージがオープン。関連イベントに関与し、講演会に参加する。 2 1 日に山口ディステーションキャンペーンで、川棚を回る。4 人の参加者がある。 ・ コルトーホールでコンサートが 1 4 日にある。 ・ 1 9 日に健康セミナーが長野氏にお店で開催。 ・ 2 1 日に宇賀フットパス、2 3 日に防災救急訓練、1 2 月 1 3 日に卓球教室。 ・ 1 2 月 6 日に高野誠鮮氏の講演会、物語づくり、広報、人脈、突破力などが凄い。 ・ 室津の鰻絵で最も美しい物がある家を取り壊されるかも知れないので、対応を模索中。 <p>3 次回会議日程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時：令和 8 年 1 月 1 7（土） 1 8 : 0 0 ~ 開催場所：川棚公民館第一会議室 			